

# 平成22年度 健全化判断比率及び資金不足比率の公表について

## 公表する内容

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が公布され、毎年度「健全化判断比率」及び「資金不足比率」を算定し、監査委員の審査を受け、その意見をつけて議会に報告するとともに、これらの比率を公表することが平成19年度決算より義務となりました。

公表する比率は、「健全化判断比率」の「1. 実質赤字比率」、「2. 連結実質赤字比率」、「3. 実質公債費比率」、「4. 将来負担比率」の4つの指標と「5. 資金不足比率」です。

## 津別町の健全化判断比率と資金不足比率

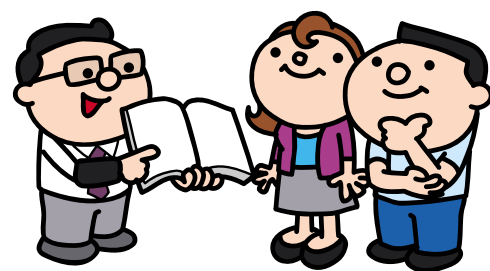
平成22年度決算に基づき算定した健全化判断比率と資金不足比率は下表のとおりで、すべて基準を下回りました。

健全化判断比率の状況（平成22年度）				
	（単位：％）			
区 分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
津 別 町	—	—	12.4	—
早期健全化基準	15.00	20.00	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	35.00	35.0	

※算定結果が黒字になるため、「—」と表示されています。

資金不足比率の状況（平成22年度）				
	（単位：％）			
区 分	上水道事業会計	簡易水道事業特別会計	下水道事業特別会計	
津 別 町	—	—	—	
経営健全化基準	20.00	20.00	20.00	

※算定結果が黒字になるため、「—」と表示されています。



## 健全化判断比率の4指標と資金不足比率が表しているもの

- 1 実質赤字比率 町の一般会計の赤字の程度を指標化したもの。
- 2 連結実質赤字比率 町の全ての会計の黒字や赤字を合計して、町全体の会計の赤字の程度を指標化したもの。
- 3 実質公債費比率 町のその年の借金返済額もしくは借主に準ずるものの支払額を合計して、一般会計の負担の程度を指標化したもの。
- 4 将来負担比率 一般会計の借金残高や特別会計等の借入金残高に対する今後の一般会計の負担見込額などを合計して、将来負担する可能性のある額の大きさを指標化したもの。
- 5 資金不足比率 公営企業（上水道事業等）の資金不足を、料金収入の規模と比較して指標化したもの。

津別町の平成22年度決算における健全化判断比率および資金不足比率は、いずれも基準を下回っています。しかし、依然として財政状況は厳しく、町としてもより一層の健全化に向けた財政運営を行っていくこととしています。

問い合わせ先

役場 企画財政課企画財政グループ ☎76-2151 内線241



格安で販売された農産物には長蛇の列ができました



美味しい食べ物を販売する露店



華麗に舞うMBAバトントワリング



300人親子連れが来場  
児童館フェスタが開催



寿大学文化祭開催  
日ごろの練習成果を披露

10月1日、児童館「つべつん」で児童館フェスタ2011が開催され、約300人の親子連れが会場を訪れました。

フェスタには、射的や釣り等を楽しむゲームブースを始め、食べ物ブース、製作ブースなどが設けられ、その他にも「カブラワークショップ」（フランク生まれの積み木）には、立ち寄り子ども達の注目を集めました。

その後、子ども達が個々の特技を発表する「子どもステージ」やミス・トントンさん（美幌マジシャンズクラブ）によるマジックショーも行われ、会場全体に子ども達の笑顔と歓声が広がりました。

## 町の中心街に活気をもたらす 第1回つべつ産業まつり開催

10月9日、「津別まるごとフェア第1回つべつ産業まつり」がさんさん館とJA駐車場を会場に開催され、約1600人の方々が秋の余暇を楽しみました。

つべつ産業まつりは、昨年までJAつべつが主催していた「JAつべつ感謝祭」を中心街で開催していたという計画のもと行われたもので、今年はJAつべつ、商工会、津別町の3団体で実行委員会を立ち上げ、大規模な開催となりました。

会場には、トレーラーの荷台を利用した特設ステージが設けられ、山鳴太鼓保存会、活汲小中学校リコーダーアンサンブル、津別中学校吹奏楽部による演奏が訪れた観衆を魅了しました。演奏以外にもMBAバトントワリングによる演舞が行われ、華麗なバトンスはきこ会場には

大きな拍手が絶えませんでした。

また、東側駐車場では、焼きたてのピザや貝付きホタテ、焼き鳥等の美味しい食べ物が発売され、買い求める客で長蛇の列が。

まつりの最後にはお楽しみ抽選会や餅まきが行われ、帰る方々からは笑顔が溢れていました。

300人親子連れが来場  
児童館フェスタが開催